

福祉用具専門相談員 養成講習会のご案内

■福祉用具専門相談員をご存知ですか？

ご高齢の方や障がいを持っている方、その家族などが福祉用具を利用される際に、福祉用具にかかる専門的知識、技術をもって相談援助、適合等を行うとともに、福祉用具の導入後も適切な利用についてサポートできる「福祉用具専門相談員」を養成する講習会を下記のとおり開催いたします。興味をお持ちの方は、この機会にぜひお申込みください。



日 時	7月30日(金)～8月26日(木)の間 8日間(概ね9:00～17:00)
会 場	亀田総合病院 継続学習センター 研修室
内 容	50時間 なお、1時間程度の修了試験があります
受 講 料	27,000円(消費税込み・テキスト代金含む)
定 員	30名
申 込 締 切	7月20日(火)締切
申 込 方 法	①履歴書(市販の物使用 B4サイズ、写真貼付) ②医療・福祉に関する資格があれば保有資格の修了証明書等の写し ③返信用封筒(94円切手貼付、宛先記入) 以上の3点を下記宛先へご郵送ください。 宛先 〒296-8602 鴨川市東町929 亀田総合病院 継続学習センター
選 考 方 法	書類選考後に受講決定通知書を発送いたします
お問い合わせ	〒296-8602 鴨川市東町929 亀田総合病院 継続学習センター TEL:04-7099-1165(直通) /8:00～17:00

bayfm「MEDICAL UPDATES」

FM ラジオ局ベイエフエムの午後のワイド番組『it!!(イット)』では、毎週火曜日の午後3時から、当院のスタッフが出演する「MEDICAL UPDATES」のコーナーが好評放送中です。7月はスポーツ医学科部長代理の山田慎医師が、「野球肘」をテーマに話します。ぜひ、お聴きください。

【新型コロナワクチン】 高齢者向け集団接種がはじまる



安房3市1町の高齢者を対象とした、新型コロナウイルスワクチンの集団接種が6月20日(日)から亀田クリニックなどではじまりました。

同日、亀田クリニックでは2,075人が接種を行いました。心配された会場周辺の渋滞や順番待ち等の混乱はなく、予定どおり接種を終えることができました。

受付や予診、接種、誘導など各担当で人の配置に過不足がなかったか、実際に運用して見えた改善点を検討しながら、日曜日ごとの接種を進めてまいります。



亀田クリニック 7月の休診日について

2021年は「2020東京オリンピック・パラリンピック」の開催に伴い、「国民の祝日に関する法律」の特例により、7月・8月・10月の祝日が変則となっています。

亀田クリニックは日曜・祝日が休診日となりますので、お間違いないようご注意ください。

7月19日(月)	通常診療
7月22日(木) 海の日	休診
7月23日(金) スポーツの日	休診

防災訓練を実施しました



いざという時に備え、6月12日(土)午後、職員による2021年度春季防災避難訓練が行われました。

今回は、A棟6階病棟で火災が発生したケースを想定し、出火階と直上階のスタッフを中心に、火災の発見から通報・消火・避難までの総合訓練と非常放送設備を使用した放送訓練が行われました。

訓練後には、新入職員などによる消火器や消火栓を用いた初期消火訓練も行われ、防災への意識を高めました。



亀田のオンライン診療

1 専門医の診察をご自宅で 亀田のオンライン診療

当院では、コロナ禍での移動制限や、物理的距離の問題で受診を躊躇してしまう方へのサービスを拡充しようと、今までよりも充実したオンライン診療体制の構築に取り組んでいます。



6月からは亀田のオンライン診療を紹介した専用ホームページ(<https://online.kameda.com/>)を開設し、肉腫科、乳腺科、ウロギネ科、脊椎脊髄外科の4科から、Smart Cureというシステムを使ったオンライン診療がスタートしています。

今回から6回にわたって、亀田のオンライン診療についてご紹介いたします。

オンライン診療とは？

オンライン診療とは、医療機関に直接診療を受けにいかずとも、好きな場所でスマートフォンやパソコン、タブレットの通話機能を活用して、医師の診察を受けるサービスのことをいいます。

新型コロナウイルス感染症が流行し、遠方の医療機関には行くのが難しいという方が増えていることを受け、多くの医療機関で運用がはじまっています。

オンライン診療のメリットとデメリット

「オンライン診療ってなんだか難しそう」「そんなに便利なのかな？」という方向けに、オンライン診療のメリットとデメリットをご紹介します。

《メリット》

- ・好きな場所で受診ができる

- ・通院にかかる時間や負担（経済的・身体的）が軽減できる
- ・感染症を気にすることなく受診ができる
- ・プライバシーが守られる
- ・待ち時間がなくなる
- ・専門病院など、診察の選択肢が広がる
- ・必要に応じて手話通訳者や言語通訳者、遠方のご家族も参加できる

《デメリット》

- ・スマートフォンやパソコン、タブレットといった機器や、インターネット環境が必須
- ・最低限のパソコンの知識が必要（もしくは詳しい人に相談する必要がある）
- ・実施医療機関や診療科がまだ少ない
- ・セカンドオピニオンを除き、オンライン診療だけでは完結しない（検査や治療などは実際医療機関で行う必要があります）

オンライン診療はこんな人におすすめです

- ・移動に制限のある方
- ・名医のセカンドオピニオンや意見を聞いてみたい方
- ・なるべく早く亀田総合病院で治療を受けたい方
- ・普段は一緒に受診できない遠方のご家族なども含めて診療を受けたい方
- ・通訳など遠方の第三者を交えて診療を受けたい方

亀田のオンライン診療の特徴

- ・環境とメールアドレスさえあれば利用できる
- ・パソコン、スマホ、タブレット端末などから利用できる
- ・メディカルアシスタントが診療をサポート
- ・医師とリアルタイムで話ができる
- ・画像データなどをご自宅の画面で共有し説明を受けながら診察を受けられる
- ・亀田京橋クリニック（東京都中央区）や亀田総合病院（千葉県鴨川市）とスムーズな診療を行うことができる

現在、診療科ごとに提供しているオンライン診療の内容（オンラインセカンドオピニオン〔自費診療〕、オンライン保険診療 等）が異なりますので、次回から各診療科が行っているオンライン診療の内容について詳しくご紹介いたします。

医師紹介

なぐも ひろのぶ
南雲 大暢 医師

- ①担当科目
- ②診療における得意分野
- ③趣味
- ④ひと言



- ①消化器内科（部長）
- ②内視鏡検査（上部・下部）
内視鏡治療（ESD・EMR・ポリペクトミー等）
- ③テニス
- ④苦痛の少ない内視鏡検査を心がけており、以前つらい思いをされた方がいらっしゃいましたら是非一度ご相談下さい。検査で異常がない場合や西洋薬が効かない場合は、漢方薬も使用して症状の改善に努めます。



Kameda Medical Center

亀田ホームページ <http://www.kameda.com>